

京都市上下水道事業中期経営プラン（2018-2022）

2021（令和3）年度計画



京都市上下水道局
マスコットキャラクター
ホタルの澄都（すみと）くん

《実施状況》



京都市上下水道局
マスコットキャラクター
ホタルのひかりちゃん

令和4年9月

京都市上下水道局

【目次】令和3年度計画の取組項目一覧

3つの視点	9つの方針	30の取組項目	頁	
視点① 京の水をみらいへつなぐ	① つくる 水源から蛇口までの水質管理を徹底し、安全・安心な水道水をつくります	① 水源から蛇口までの水質管理の徹底 2 ② 原水水質の変化に対応した最適な浄水処理の推進 2 ③ 安定的に水道水をつくるための基幹施設の改築更新・耐震化 2		
	② はこぶ 老朽化した管路の更新と耐震化を進め、水道水を安定してお届けし、下水を確実に集めます	① 配水管等の適切な維持管理の推進 2 ② 安定的に水道水を供給するための配水管の更新・耐震化 3 ③ 安全・安心な水道水をお届けするための給水サービスの向上 3 ④ 下水道管路の適切な維持管理の推進 3 ⑤ 優先度を踏まえた下水道管路の改築更新・耐震化 3 ⑥ 適切に下水道をお使いいただくための啓発や勧奨 3		
	③ きれいに 下水をきれいにして川へ返し、市内河川や下流域の水環境を保全します	① 下水の高度処理や適切な水質管理による処理水質の維持・向上 4 ② 水環境保全センター施設の再構築 4 ③ 健全な水環境を保全するための合流式下水道の改善 4		
	④ まもる 市民の皆さまとともに、地震や大雨などの災害から、まちとくらしを守ります	① 「公助」としての災害に強い施設整備や危機管理体制の強化 4 ② 「自助」の意識啓発や「共助」の推進による災害対応力の強化 4 ③ 「雨に強いまちづくり」を実現するための浸水対策の推進 5		
	⑤ いどむ 新しい技術を取り入れながら、周辺地域や海外を含めた広い視野で、未来に向けた挑戦を続けます	① 常に発展し続けるための新技術の調査・研究 5 ② 広域化・広域連携におけるリーダーシップの発揮 6 ③ 国際協力事業の推進と国際貢献を通じた職員の育成 6		
視点② 京の水でこころをはぐくむ	① こたえる 分かりやすく伝え、しっかりと声を受け止め、市民の皆さまの期待に応え続けます	① お客さま窓口機能の充実とマーケティング機能の強化 7 ② お客さまの声を反映した新たなサービスの展開 7 ③ 京の上下水道を未来へ継承する広報・広聴活動の推進 8		
	② ゆたかに 琵琶湖疏水の魅力を高め、地球環境にやさしい事業運営により、まちやこころをゆたかにします	① 琵琶湖疏水の魅力発信等による文化・景観や観光振興への貢献 8 ② 創エネルギー・省エネルギーによる低炭素社会の実現への貢献 9 ③ 地球環境にやさしい循環型まちづくりへの貢献 9		
視点③ 京の水をささえつづける	① になう これまで培ってきた技術をしっかりと継承し、京の水の担い手を育て、きずなを強めます	① 将来にわたり水道・下水道を支え続ける企業力の向上 10 ② 京の水をともに支える市民・事業者の皆さまとの更なる連携 10		
	② ささえる 50年後、100年後を見据えた経営を行い、将来にわたって京の水を支え続けます	① 施設マネジメントの実践等によるライフサイクルコストの縮減 11 ② 業務執行体制の見直しや民間活力の導入等による経営の効率化 11 ③ 将来にわたって事業を持続していくための財務体質の更なる強化 11 ④ 継続的な経営改善の推進と適正な料金施策の検討 12		

視点① 京の水をみらいへつなぐ

方針① つくる

取組		取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課
① 水源から蛇口までの水質管理の徹底	水質監視の強化	○原水及び配水自動監視装置による24時間連続監視の実施	・原水水質監視装置で原水の水質変動及び水質異常を24時間連続監視。 ・配水水質監視装置で配水を24時間連続監視することで水道水の安全性を担保。	技術監理室 水質第1課
	水質検査の徹底	○令和3年度水道水質検査計画に基づく原水及び水道水の水質検査の実施 ○令和4年度水道水質検査計画の策定	・水質検査計画に基づき原水及び水道水の検査を実施 ・令和4年度水道水質検査計画の策定	技術監理室 水質第1課
		○水道GLPの認証に基づく精度の高い水質検査の実施 ○水道GLPの認証に係る中間審査	・水道GLPに基づき、手順書の見直し、精度の高い検査を実施 ・GLPサーベイランス審査の実施	技術監理室 水質第1課
	水安全計画の継続的な運用	○水安全計画の運用、見直し	・水安全計画に基づく水質管理を実施、適正に運用 ・水安全計画の見直しを実施	水道部管理課
② 原水水質の変化に対応した最適な浄水処理の推進	最適な浄水処理の推進	○3浄水場(蹴上, 松ヶ崎, 新山科)において、既存注入設備による高機能な粉末活性炭の注入を実施	5月に水道原水で高濃度のかび臭原因物質(2-MIB)が発生した際に、高機能な粉末活性炭を注入し、高いかび臭除去性能を確認。	技術監理室 水質第1課 水道部施設課
	施設の機能を維持するための適切な維持管理	○蹴上浄水場及び松ヶ崎浄水場における高機能な粉末活性炭注入設備設置に係る実施設計着手(事業年度:2020~2022)	【蹴上】 設計委託完了 【松ヶ崎】 実施設計中。	水道部管理課
③ 安定的に水道水をつくるための基幹施設の改築更新・耐震化	新山科浄水場導水トンネルの更新・耐震化	○新山科浄水場導水トンネル築造工事実施(事業年度:2017~2027年度)	・シールド工事実施中。	水道部施設課
		○新山科浄水場2系ちんでん池改良工事完了(事業年度:2019~2021年度)	・工事完了	水道部施設課
		○蹴上浄水場高区3号配水池耐震化工事完了(事業年度:2020~2021年度)	・工事完了	水道部施設課
		○松ヶ崎浄水場高区1・2号配水池改良工事完了(事業年度:2017~2021年度)	・工事完了	水道部施設課
		○新山科浄水場低区3・4号配水池耐震化工事着手(事業年度:2021~2022年度)	・令和3年12月工事着手 ・3号配水池の排水作業実施。	水道部施設課
	○松ヶ崎浄水場中央監視制御設備更新工事完了(事業年度:2019~2021年度)	・工事完了	水道部施設課	

方針② はこぶ

取組		取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課
① 配水管等の適切な維持管理の推進	漏水調査や配水管洗浄の継続的な推進	○漏水調査の実施 3,000km	約3,050kmの漏水調査を実施	水道部水道管路課
	配水管の更新・耐震化の推進	○配水管の洗浄作業(「京(みやこ)の水道管おそうじプロジェクト」)の実施	年間8回実施予定分すべてを完了	水道部水道管路管理センター
		○老朽化した配水管の更新・耐震化の実施 57km ・配水管更新・耐震化工事実施 32km ・補助配水管更新・耐震化工事実施 25km ・老朽配水管の解消率 42.1%(2021年度末)	配水管(補助配水管含む)耐震化工事実施中。配水管延長は、 ・配水管発注延長 32km ・補助配水管発注延長 23km	水道部水道管路課

②	安定的に水道水を供給するための配水管の更新・耐震化	地震等災害時における給水のバックアップ機能強化	○低区御池連絡幹線配水管 布設工事実施 (事業年度:2014~2022年度)	(その6)工事・・・実施中 (その7-1)工事・・・実施中 (その7-2)工事・・・工事発注・契約済み	水道部水道管路課
			○高区花園連絡幹線配水管 布設工事実施 (事業年度:2014~2022年度)	・(その6)工事・・・工事発注・契約済み	水道部水道管路課
			○高区岡崎連絡幹線配水管 布設工事実施 (事業年度:2019~2023年度)	・(その1)工事・・・実施中	水道部水道管路課
③	安全・安心な水道水をお届けするための給水サービスの向上	受水槽の適正な維持管理の啓発と直結式給水のPR	○貯水槽水道の設置者への啓発・助言 ・戸別訪問の実施 ・貯水槽の適正な管理の指導及び直結式給水への切替えに関する情報提供の実施	・管路状況調査を実施(調査にて貯水槽の適正な管理の指導及び直結式給水への切替えに関する情報提供を実施)	水道部水道管路課
			○直結式給水のPR ・局ホームページへの直結式給水に関する情報の掲載 ・貯水槽水道設置者への戸別訪問の実施による直結式給水への切替えに関する情報提供及びPR強化	・直結式給水に関する情報を局ホームページに掲載 ・貯水槽水道設置者への戸別訪問実施時に、直結式給水への切替えに関する情報を提供	水道部水道管路課
		指定給水装置工事事業者への適切な指導	○全事業者を対象とした研修の実施	受講報告書を提出した事業者へ修了証を送付。	水道部水道管路課
			○新規事業者を対象とした説明会の実施	新規指定給水装置工事事業者説明会の開催(3月)	水道部水道管路課
宅地内における鉛製給水管取替助成金制度の継続	○助成金制度の継続実施	・平成30年度に拡充した助成金制度の利用促進のため、局ホームページへの掲載等を継続して実施	水道部水道管路課		
④	下水道管路の適切な維持管理の推進	計画的な維持管理の推進	○下水道管路の計画的な巡視や点検を実施	・市内全域で計画的な巡視点検を実施中	下水道部管理課
			○腐食のおそれが大きい箇所点検調査 3.3km	・該当箇所の点検を実施中	下水道部管理課
			○修繕履歴等を含めた管路情報のデータベース化	・管路の維持管理の際に収集した修繕情報等を随時データベース化実施中	下水道部管理課
⑤	優先度を踏まえた下水道管路の改築更新・耐震化	計画的な管路内調査及び改築更新・耐震化の推進	○下水道管路の調査及び改築・地震対策の実施 33km	・管路リニューアル工事実施中 ・管路地震対策工事実施中	下水道部設計課
			○全戸訪問による水洗化勧奨の実施	・戸別訪問による勧奨を実施。	下水道部管理課
⑥	適切に下水道をお使いいただくための啓発や勧奨	工場・事業場排水の監視及び指導	○事業場への立入りによる監視及び指導の実施 ・監視及び指導のための立入検査回数 1,200回以上	立入検査回数 1,002回	下水道部施設課

方針③ きれいにする

取組	取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課	
① 下水の高度処理や適切な水質管理による処理水質の維持・向上	適切な維持管理の実施	○点検整備計画に基づく施設の定期整備の実施 ○基本情報や修繕履歴等のデータベース化 ○水質管理計画の見直し・継続運用	・今年度予定の定期整備を実施済 ・水環境保全センターの機械電気設備について、修繕履歴の情報を継続して整理を行った。 ・目標水質を達成するため、水質管理計画に基づく水質管理を実施。	下水道部施設課 下水道部施設課 技術監理室水質第2課
	良好な処理水質の維持・向上	○効率的・効率的な運転管理に関する調査・研究の実施 ・処理コスト削減と水質維持の両立	・水環境保全センターの運転管理や水質分析に関する調査・研究を継続して実施。	技術監理室水質第2課 下水道部施設課
② 水環境保全センター施設の再構築	水環境保全センター施設の改築更新・耐震化	○伏見水環境保全センター分流系最初沈殿池築造工事実施（事業年度：2019～2022年度） ○鳥羽水環境保全センター消毒施設築造工事実施（事業年度：2020～2024年度）	・伏見水環境保全センター分流系最初沈殿池築造工事実施中 ・鳥羽水環境保全センター消毒施設築造工事実施中	下水道部下水道建設事務所、計画課 下水道部下水道建設事務所、計画課
	施設規模の適正化に向けた取組の推進	○鳥羽水環境保全センター吉祥院支所污水切替工事実施（事業年度：2020年度～順次実施）	・鳥羽第1導水きよ接続支線(1)工事実施中	下水道部下水道建設事務所、計画課
	貯留管による合流式下水道の改善対策	○津知橋幹線等工事実施（事業年度：2016～2021年度） ○鳥羽水環境保全センター雨水滞水池工事実施（事業年度：2020～2022年度） ○鳥羽水環境保全センター吉祥院支所雨水滞水池工事実施（事業年度：2020～2022年度）	・津知橋幹線工事実施中 ・津知橋北幹線工事完了 ・鳥羽水環境保全センター雨水滞水池工事実施中 ・鳥羽水環境保全センター吉祥院支所雨水滞水池工事実施中	下水道部下水道建設事務所、計画課 下水道部下水道建設事務所、計画課 下水道部下水道建設事務所、計画課

方針④ まもる

取組	取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課	
① 「公助」による災害に強い施設整備や危機管理体制の強化	事業・防災拠点の整備及び危機管理に係る体制の強化	○市内南部エリアを所管する事業・防災拠点に係る建設工事の着実な遂行 ○BCPや各種マニュアルの点検・修正、防災装備の充実(2拠点化を踏まえた危機管理体制及びBCPや各種マニュアルの検討)	建設工事を予定どおり進めた。 ・「上下水道局震災対策計画」の改訂 ・「上下水道局他都市広域受入マニュアル」の改訂	総務部総務課 総務部総務課
	施設整備の強化	○松ヶ崎浄水場における浸水対策工事完了（事業年度：2020～2021年度） ○マンホールトイレの継続的な整備・避難所となる小中学校等への整備を実施	・工事完了 ・マンホールトイレ設置予定箇所において、管路地震対策工事実施	水道部施設課 下水道部設計課
	危機管理対策の積極的な広報等による市民の防災意識の向上	○防災情報を整理したパンフレットの作成及び啓発	○飲料水備蓄(疎水物語)の必要性や、災害時の対応等を含めたリーフレットを、イベント等における疎水物語の配布時に同時配布。 ○リーフレット内容をさらに充実させて作成。	総務部総務課
② 「自助」の意識啓発や「共助」の推進による災害対応力の強化	○災害用備蓄飲料水を活用した飲料水備蓄の普及啓発・市民しんぶんへの掲載等による普及啓発	○市民しんぶん区版(7/15号)や、事業PRリーフレット「京の水だよりmini vol.10(6月・7月)」に、「京のかがやき 疎水物語」に関する記事を掲載し、飲料水備蓄の普及啓発を実施。 ○各種イベントで疎水物語の無償配布し、飲料水備蓄の普及啓発を実施。	総務部総務課	

	防災訓練の充実による連携体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○京都府下市町や関西自治体等と合同での防災訓練の実施 ○防災拠点の2拠点化を踏まえた、当局における実践的な防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災係長向け研修の実施 ・京都府支部合同防災訓練(八幡市)の実施 ・テレビ会議システム拡張機能の通信テストを実施 ・衛星携帯電話の運用開始 ・IP無線のチャンネル増設 ・総務部情報伝達訓練の実施 ・初動措置訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 総務部総務課 総務部総務課
③ 「雨に強いまちづくり」を実現するための浸水対策の推進	施設整備による浸水対策の推進(鳥羽第3導水きょをはじめとした施設整備)	<ul style="list-style-type: none"> ○鳥羽第3導水きょ工事実施(事業年度:2020~2027年度) ○鳥丸丸太町幹線工事実施(事業年度:2020~2024年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥羽第3導水きょ工事実施中 ・鳥丸丸太町幹線工事実施中 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道部設計課 下水道部設計課
	浸水被害軽減に向けた細やかな対策	<ul style="list-style-type: none"> ○伏見水環境保全センター 雨水滞水池築造工事実施(事業年度:2020~2024年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見水環境保全センター雨水滞水池築造工事実施中 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道部設計課
		<ul style="list-style-type: none"> ○雨水貯留施設及び雨水浸透ますの普及促進(設置助成金制度) <ul style="list-style-type: none"> ・雨水貯留施設 目標120基 ・雨水浸透ます 目標240基 ○関係局区が連携した雨に強いまちづくりの取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地区別や課題に応じた検討会の開催等 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水貯留施設 129基 ・雨水浸透ます 118基(令和3年度) ○令和3年度京都市「雨に強いまちづくり」推進本部会議を2回開催。 <ul style="list-style-type: none"> 第1回(R3.6):今後の方針や令和3年度の主要事業の確認。 第2回(R4.1):令和3年度の浸水被害状況、令和4年度の実施事業と事業間連携の状況について確認。 ○令和3年度京都市「雨に強いまちづくり」幹事会を3回開催。 <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の浸水被害状況の情報共有をすとともに令和4年度の実施事業について調整を行った。 ○京都市「雨に強いまちづくり」地区別検討会(合同報告会)を開催。 <ul style="list-style-type: none"> 市内6地区における令和3年度の浸水被害発生状況や浸水対策に関する取組事例等について、関係局区に対し情報共有を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道部管理課 下水道部管理課、計画課

方針⑤ いどむ

取組	取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課	
① 常に発展し続けるための新技術の調査・研究	新技術に係る調査・研究の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○モービルマッピングシステムを活用したトンネル点検等効率化の検討 ○中大口径管を対象とした管渠内調査手法に関する調査等 	<ul style="list-style-type: none"> ○モービルマッピングシステムを活用したトンネル点検等効率化の検討 ・現場調査完了。調査結果はとりまとめ中。 ○中大口径管を対象とした管渠内調査手法に関する調査等 ・中大口径管を対象とした管渠内調査手法について、簡易な浮流式カメラを用いた技術により、現場での実証実験を行い、一定の条件下での適用性を確認できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 技術監理室 監理課 下水道部計画課
	外部機関との共同研究の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○局HPによる募集、共同研究の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・3件の共同研究を実施(今年度からの新規案件1件、前年度からの継続案件2件) 	<ul style="list-style-type: none"> 技術監理室 監理課 水質第1課
	研究成果等の外部への発信	<ul style="list-style-type: none"> ○全国水道研究発表会、全国下水道研究発表会等での研究成果等の発信 	<ul style="list-style-type: none"> 発表実施済件数(技術分野) ・全国水道研究発表会(5件) ・水道協会雑誌投稿(1件) ・日本水環境学会誌投稿(1件) ・全国下水道研究発表会(7件) 	<ul style="list-style-type: none"> 技術監理室 監理課 水質第1課、水質第2課
	広域化・広域連携の在り方に関する検討	<ul style="list-style-type: none"> ○広域化・広域連携の在り方の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府主催の協議会等への参加を通じた府及び近隣自治体との連携 ・広域化・広域連携に係る局内ワーキングの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府主催の圏域会議に参加し、京都府及び府内自治体と協議を実施 ・今後の広域化・広域連携に係る検討の進め方について、京都府と意見交換を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 経営戦略室

②	広域化・広域連携におけるリーダーシップの発揮	府内各事業体との情報交換や技術支援、危機管理体制に係る検討	<ul style="list-style-type: none"> ○情報交換及び共同研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府主催の協議会等への参画 ・日水協京都府支部における研修等の実施 ・水道技術研修施設の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の広域化・広域連携に係る検討の進め方について、京都府と意見交換を実施 	総務部総務課、経営戦略室
			○人事交流の実施	<ul style="list-style-type: none"> 長岡京市との人事交流 ・短期研修及び研修の振り返り協議の実施 ・フィードバック研修の実施 	総務部職員課
			<ul style="list-style-type: none"> ○水質検査等の受託に係る検討 <ul style="list-style-type: none"> ・京都府との協議及び情報収集の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・周知用パンフレット完成。 ・受託費用及び受付フローが決定。(令和4年4月より受託開始) 	技術監理室水質第1課
			<ul style="list-style-type: none"> ○新たな危機管理体制の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・他都市との合同防災訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府支部合同防災訓練(八幡市)の実施(「方針④ まもる」の②「京都府下市町や関西自治体等と合同での防災訓練の実施」再掲) ・名古屋市との技術交流会の実施 	総務部総務課
③	国際協力事業の推進と国際貢献を通じた職員の育成	国際協力事業の推進 新たな可能性を追求するための調査・研究の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた国際協力事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインでの開催を含めたJICA等を通じた海外からの研修・視察等の受入れ ・JICA等がオンライン等を活用して実施する研修・セミナー等への受講機会の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の状況等を注視しながら、今後の研修・視察等の実施に向けた協議を実施 	経営戦略室
			<ul style="list-style-type: none"> ○他都市との情報交換や民間事業者との協議等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・他都市、民間事業者との協議等の実施 	経営戦略室
		流域関係者とのパートナーシップによる琵琶湖・淀川流域全体の水環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ○琵琶湖・淀川流域都市間の協議会等への参画 <ul style="list-style-type: none"> ・淀川水質汚濁防止連絡協議会や琵琶湖・淀川水質保全機構が実施する調査・研修・報告会への参加及び情報収集の実施 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・琵琶湖・淀川生物障害等調査小委員会の研修会がリモートで開催され、同日に小委員会と世話人会が開催された。 ・琵琶湖環境科学研究センターとの情報交換会がリモート会議で開催された。 	技術監理室水質第1課 水道部施設課 下水道部施設課、計画課

視点② 京の水でここをはぐくむ

方針① こたえる

取組	取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課
<p>① お客さま窓口機能の充実とマーケティング機能の強化</p>	<p>営業所組織の再構築</p> <p>○応急給水活動や地域の防災訓練への参加内容の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> 給水車操作・運転講習の実施 営業所合同防災訓練等会議の実施 IP無線機通信訓練 各区防災訓練 	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
	<p>○鉛製給水管の解消に向けた周知及び下水道接続確認業務の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日常業務における開栓等の受付時に鉛管が残存していることをお知らせし、担当課からお知らせする旨を伝えるとともに、水道部と連携を図り鉛管解消に取り組んでいる。 下水道部と連携を図り下水道接続確認作業に取り組んでいる。 	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
	<p>積極的なマーケティングリサーチの推進</p> <p>○大口利用者利用状況調査の充実</p> <p>○地下水等利用専用水道利用者への訪問</p>	<p>水道施設維持負担金制度は、令和4年度計画水量を承認し、対象者に通知した。</p> <p>地下水等利用専用水道利用者への訪問は、新型コロナウイルスの状況を考慮して直接訪問は差控えたが、電話による説明やヒアリングを継続して実施した。</p> <p>また、令和3年度分維持負担金についても全対象者が期限までに納入されており、滞納は発生していない。</p>	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
	<p>○民間賃貸マンションの各戸検針・各戸徴収サービスのPR</p>	<p>民間マンションの各戸検針・各戸徴収サービス制度の周知を継続して実施</p>	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
<p>② お客さまの声を反映した新たなサービスの展開</p>	<p>○使用水量等のインターネット閲覧サービスに係るPRの促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> インターネット閲覧サービス「みずみるネット」について、HPでの継続したバナーの掲載をはじめ、水道開栓時において、チラシを配付するなどして勧奨している。 また、電話受付時においても、必要に応じお客さまに勧奨している。 	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
	<p>○インターネットによるクレジットカード継続払い申込みサービスのPR</p>	<ul style="list-style-type: none"> HPでの継続したバナーの掲載をはじめ、水道開栓時において、インターネットによるクレジットカード継続払いに係るチラシを配付するなどして勧奨している。 また、電話受付時においても、必要に応じお客さまに勧奨している。 	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
	<p>インターネット等を活用した新たなサービスの展開</p> <p>○納付書支払窓口の拡充に向けたシステム改修</p>	<ul style="list-style-type: none"> 複数の支払い窓口から料金を収納する「収納代行サービス」の導入を12月から実施した。 導入後は特に問題なく運用できている。 	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
	<p>○新たな「積極的に行動するサービス」の実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> わくわくすいどうひろばの実施 京の水サロンの実施 	<p>総務部お客さまサービス推進室</p>
	<p>IoTの活用等も見据えたサービスの在り方の研究</p> <p>○水道スマートメーターの導入に伴う効果等の研究及び試験的導入</p>	<ul style="list-style-type: none"> 水道スマートメータープロジェクト会議(局内)開催 第3期A-Smartプロジェクトに参加 企業との協議及びセミナー参加 	<p>総務部お客さまサービス推進室 水道部水道管路課</p>
	<p>○新たなサービスの実施に向けた検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「口座振替Web申込サービス」の導入 	<p>総務部総務課 総務部お客さまサービス推進室</p>

③ 京の上下水道を未来へ継承する広報・広聴活動の推進	戦略的な広報活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○戦略的な広報計画の策定及び取組の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・広報計画の策定(毎年度) ・お風呂の効能や魅力を発信する「京(みやこ)の水おふるキャラバン」の推進 ・子ども向けPRプログラム「わくわく すいどうひろば」の実施 ・知って安心 くらしと水道「京(みやこ)の水サロン」の実施 ・上下水道事業をPRする動画の制作 	<ul style="list-style-type: none"> ○「京(みやこ)の水おふるキャラバン」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・アニメ「紙兎ロベ」とコラボレーションした夏のお風呂PR動画を配信 ・ホームページによる情報発信 ・情報誌等に特集記事を掲載 ・おふる部が主催する学生対象のワークショップに参加 ・京都サンガF.C.と連携したお風呂入浴PR記事を民間情報紙に掲載 ・TwitterやFacebook等の各SNSで京都市内の銭湯をPR ○「わくわく すいどうひろば」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・2施設で実施(西院幼稚園, 中京みぎわ園) ○「京(みやこ)の水サロン」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・1施設で実施(南老人福祉センター) ○上下水道事業をPRする動画の制作 <ul style="list-style-type: none"> ・俳優・船越英一郎氏、「紙兎ロベ」とコラボレーションした琵琶湖疏水PR動画を配信 ・びわ湖疏水船のPR動画を配信 	総務部総務課
	事業運営のためのニーズ把握	<ul style="list-style-type: none"> ○事業への理解促進, 水道水や雨水の活用推進に向けた広報活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・上下水道施設見学会等の開催 ・お風呂の効能や魅力を発信する「京(みやこ)の水おふるキャラバン」の推進(再掲) ・「水道水・雨水で花いっぱい!」の取組展開, 雨水貯留タンク等のPR ・「京の駅ミスト」及び「京のまちなかミスト」の実施 ・ミスト装置貸出の実施 ・「京の水飲みスポット」の市公共施設等への設置促進 ・上下水道事業をPRする動画の制作(再掲) 	<ul style="list-style-type: none"> ○「水道水・雨水で花いっぱい!」の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・TwitterやFacebook等の各SNSで取組をPR ○「京の駅ミスト」及び「京のまちなかミスト」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市内施設でのミスト装置稼働の実施 ○ミスト装置貸出の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○「京の水飲みスポット」の市公共施設等への設置促進 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設(82箇所) ・民間施設(36箇所) 	総務部総務課
		<ul style="list-style-type: none"> ○「水に関する意識調査」(総合調査)の実施, 結果の分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月15日～10月15日に令和3年度調査を実施 ・回収率:49.9%(回答数:2,499通) ・調査結果について産業交通水道委員会で報告のうえ広報発表 	経営戦略室
		<ul style="list-style-type: none"> ○各種イベント等で実施するアンケート及び上下水道モニター制度等による広聴活動の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・琵琶湖疏水見学会を実施 ・水道施設見学会を実施 ・広報印刷物等のモニタリング調査を実施 ・令和4年度モニターの募集を実施 	総務部総務課

方針② ゆたかにする

取組	取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課
琵琶湖疏水の魅力の更なる向上と情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○疏水路の維持管理・整備, 石積の補修 <ul style="list-style-type: none"> ・疏水路の維持管理・整備の実施(緑地維持管理, 土砂浚渫, 施設の点検整備等) ・石積整備工事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・疏水路の維持管理・整備の実施(緑地維持管理, 土砂浚渫, 施設の点検整備) ・疏水本線石積整備工事の実施 	水道部施設課
	<ul style="list-style-type: none"> ○琵琶湖疏水記念館を活用した情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・特別展等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・特別展「名所・琵琶湖疏水のいま・むかし～疏水を観る, 楽しむ～」を開催 	総務部総務課
	<ul style="list-style-type: none"> ○日本遺産・琵琶湖疏水を活用したフィールドミュージアムの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ウォーキングマップ作成及び観光案内板等整備 <ul style="list-style-type: none"> ・散策マップ「そすいさんぽ 大津一鴨川コース」を発行 ・キロポスト(琵琶湖から1km毎の距離を表示)を設置 ○日本遺産特設サイト <ul style="list-style-type: none"> ・多言語対応(中・韓)を追加 ・フォトギャラリーを実装 ○疏水関連資料調査 <ul style="list-style-type: none"> ・疏水プール等関連資料を募集 ・疏水プール啓発資料を発行 ○疏水案内ガイド人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・疏水案内ガイド育成を実施 ○魅力発信事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・魅力発信事業(俳優・船越英一郎さんがポスター・紙兎ロベ動画・紙面対談への出演を通じて疏水の魅力に迫るキャンペーン, そすいさんぽデジタルスタンプラリー)を実施 	総務部総務課

① 琵琶湖疏水の魅力発信等による文化・景観や観光振興への貢献	琵琶湖疏水通船のプロモーション等	○琵琶湖疏水記念館を中核とする文化観光拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○屋外テラスのイベント活用事業 ・飲食イベント(「ENJOY COFFEE TIME」, 「KYOTOGRAPHIE」)の開催 ○デジタル技術を活用した観光案内機能の充実 ・デジタルサイネージの多言語化の推進(英語、中国(繁体・簡体), 韓国語追加) ・デジタルサイネージヘブフォトギャラリーページの新規搭載 ○展示解説文の多言語・デジタル対応 ・館内展示の多言語翻訳の完了 ・館内展示の多言語翻訳ページの作成及び左記ページに遷移する二次元コードを館内に設置 ○修学旅行の誘致促進 ・計166校に対し実施 ○記念館販売グッズサンプルの製作 ・消しゴム・クリアファイル・参加型クイズカード ○疏水フィールドツアーの完了 ○記念館整備基本計画の策定 	総務部総務課
		○国内外に向けた疏水の魅力PR ・幅広い誘客プロモーションを実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税寄附獲得推進策として、「ふるさとチョイス」へのメニュー掲載を調整 	総務部総務課
		○見学ツアー等の事業実施 ・市内の小中学生を対象とした親子乗船の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・秋運航にて親子乗船(定員630名)を実施 	総務部総務課
		○人材育成等の運営支援 ・琵琶湖疏水の魅力を伝えるガイド等の人材育成の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・春及び秋運航訓練期間においてガイド等の人材育成を実施 	総務部総務課
② 創エネルギー・省エネルギーによる低炭素社会の実現への貢献	京都のまちなみ保全や景観の向上への寄与	<ul style="list-style-type: none"> ○青空美術館等の取組の推進 ・西部1号・2号分流幹線(その2)公共下水道工事における「青空美術館」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 工事仮囲いに掲載中。 	水道部管理課 下水道建設事務所
	温室効果ガス排出量削減のための取組の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○創エネルギー対策の実施 ・太陽光発電, 小水力発電による再生可能エネルギーの利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・局施設に設置した太陽光発電設備(14箇所)及び小水力発電設備(1箇所)の適切な管理を行うことにより機能を維持し, 再生可能エネルギーを継続的に利用 	技術監理室 監理課
		<ul style="list-style-type: none"> ○省エネ・高効率機器の採用, 使用電力の削減 ・新山科浄水場2系ちんでん池設備更新(機械)工事(事業年度:2019~2021年度) ・鳥羽水環境保全センターG系反応タンク機械設備工事(事業年度:2020~2021年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ○新山科浄水場2系ちんでん池設備更新(機械)工事 ・12月竣工 ○鳥羽水環境保全センターG系反応タンク機械設備工事 ・3月竣工 	技術監理室 監理課 水道部施設課 下水道部下水道建設事務所
	環境マネジメントシステム(EMS)の運用による環境負荷の低減と情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ○本庁舎, 事業所, 浄水場及び水環境保全センターにおける環境マネジメントシステムの継続的運用 ○環境報告書の作成・発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの環境マネジメントシステム(EMS)を構築し, 各EMSの実施計画に基づいた環境保全に資する取組の実施 ・環境報告書の発行及びホームページへの公開 	技術監理室 監理課 技術監理室 監理課
③ 地球環境にやさしい循環型まちづくりへの貢献	下水汚泥の有効活用推進	○固形燃料の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度4月より稼働, 固形燃料を生成し火力発電所等で有効利用中 	下水道部施設課
		○消化ガスの汚泥焼却炉等への利用	<ul style="list-style-type: none"> ・消化ガスを汚泥焼却炉等の燃料に活用中 	下水道部施設課
		○脱水汚泥及び焼却灰のセメント原料への利用	<ul style="list-style-type: none"> ・脱水汚泥及び焼却灰をセメント原料に活用中 	下水道部施設課

視点③ 京の水をささえつづける

方針① になう

取組	取組内容及び目標	令和3年度実施状況	担当課
<p>① 将来にわたり水道・下水道を支え続ける企業力の向上</p>	<p>○採用5年目までの職員を対象とした専門技術研修の実施</p>	<p>・専門技術研修の実施(18講座実施)</p>	<p>総務部 企業力向上推進室</p>
	<p>○水道技術研修施設の運用 ・上下水道局職員の技術研修の実施 ・他都市事業体の視察・研修の受入</p>	<p>・上下水道局職員の技術研修を実施 ・日本水道協会京都府支部水道技術研修会を実施 ・府内市町村水道事業体初任者研修を実施 ・他都市向け研修の実施 ・他都市事業体へ来年度の研修に関するパンフレットを送付</p>	<p>水道部管理課</p>
	<p>○下水道技術研修施設の運用</p>	<p>・職員を対象とした技術研修を7月から実施。 【R3年度実績】 開催回数:86回 受講者数:延べ562名</p>	<p>下水道部設計課, 管理課, 施設課</p>
	<p>○技術研修マネジメントシステムの運用</p>	<p>・「e-ラーニングサービス」を活用した研修の確認テストやアンケートを全専門技術研修で実施</p>	<p>総務部企業力向上推進室</p>
	<p>○「聴く力・受け止める力・伝える力」向上のための研修の実施</p>	<p>・ファシリテーター養成研修の実施 ・お客さま対応研修の実施</p>	<p>総務部企業力向上推進室</p>
	<p>○キャリア形成支援, 人事交流等の推進 ・市長部局との交流, 国・他都市・他団体等への派遣の充実の検討・実施 ・民間企業派遣研修の実施</p>	<p>・市長部局との人事交流の実施 ・国・他都市・他団体等への派遣の継続 ・民間企業との派遣研修の実施</p>	<p>総務部企業力向上推進室, 職員課</p>
<p>職員の意欲・能力を更に発揮できる活力ある組織風土の醸成</p>	<p>○柔軟な働き方の仕組みの検討・構築 ・朝型勤務の実施 ・リモート勤務の実施 ・ペーパーレスの推進</p>	<p>・朝型勤務の実施 ・リモート勤務の継続実施 ・ペーパーレス会議システムの継続運用 ・作業計画に基づき, 各所属で書類の整理整頓作業を実施</p>	<p>総務部職員課, 企業力向上推進室</p>
	<p>○若手職員の意欲向上を図る取組の実施 ・若手職員・グループ等の交流機会の創出 ・資格取得支援制度の利用促進</p>	<p>・新規採用職員研修で職員グループの活動内容や資格取得支援制度を紹介 ・庁内誌で職員グループの活動内容や資格取得支援制度を紹介 ・民間企業との派遣研修の実施</p>	<p>総務部企業力向上推進室 経営戦略室</p>
	<p>○コンプライアンスの徹底を図る取組の実施 ・職員のコンプライアンスに対するより一層の意識向上を図るための研修等の実施 ・服務監察, 業務監察(内部統制制度を含む)の実施</p>	<p>・職員のコンプライアンスに対するより一層の意識向上を図るための研修等の実施 ・服務監察, 業務監察(内部統制制度を含む)の実施</p>	<p>総務部企業力向上推進室</p>
<p>② 京の水をともに支える市民・事業者の皆さまとの更なる連携</p>	<p>○水道・下水道の御利用等に係る情報発信 ・メーター点検訪問時の広報物(京の水だよりmini)配布等による水道・下水道のPR</p>	<p>・京の水だよりmini Vol.10~12を発行</p>	<p>総務部総務課</p>
	<p>○市民講座の検討・実施</p>	<p>・紙面対談実施 ・デジタルスタンプラリー実施</p>	<p>総務部総務課 経営戦略室</p>
	<p>○市民・事業者による体験型研修施設の活用</p>	<p>・教員向け研修を実施 ・親子向け研修を実施 ・大阪ガス相互受け入れ研修を実施 ・インターンシップ受入れ ・他都市向け研修内容の検討</p>	<p>水道部管理課</p>
	<p>○オープンデータの推進 ・ポータルサイト掲載済みデータの形式の見直し</p>	<p>・データセットの形式変更1件を掲載</p>	<p>総務部総務課</p>
	<p>○公契約基本条例に基づく取組の推進 ・分離分割発注の推進など市内中小企業の受注等の機会の増大</p>	<p>○公契約基本条例に基づく取組の推進 ・分離分割発注の推進など市内中小企業の受注等の機会の増大</p>	<p>総務部契約会計課</p>

	関係団体と一体となった技術力の向上・技術継承の推進	○上下水道サービス協会の在り方の検討	・上下水道事業における技術力の向上等を図るための更なる連携のあり方について検討	経営戦略室
--	---------------------------	--------------------	---	-------

方針② ささえる

取組		取組内容及び目標		令和3年度実施状況	担当課
①	施設マネジメントの実践等によるライフサイクルコストの縮減	施設マネジメントの実践	○優先順位を踏まえた建設事業計画の作成・実施	・優先順位を踏まえて作成した建設事業計画に基づく、改築更新、耐震化の取組に向けた検討	経営戦略室 水道部管理課 下水道部計画課
			○庁舎長期修繕計画の運用	・水質管理センター水質第1課及び第2課の実施設計が完了した。	技術監理室 監理課
②	業務執行体制の見直しや民間活力の導入等による経営の効率化	業務執行体制の効率化及び活性化	○第6期効率化推進計画に基づく組織・業務の再編、職員定数の削減(△14人)	・第6期効率化推進計画に基づく組織・業務の再編・職員定数の削減(△14人)の実施。	総務部職員課
			○民間活力の導入の推進 ・下水汚泥固形燃料化炉の運転管理業務の委託	・令和3年度から、下水汚泥固形燃料化施設の維持管理・運営業務委託を開始しており、特にトラブル等なく順調に稼働している。	下水道部施設課
			○イントラ管理用サーバ群のサーバ仮想化の実施	・サーバ1台の仮想化を実施	総務部総務課
			ICT活用によるコスト縮減	○業務システムに係る新たな技術導入に向けた調査・研究 ・RPA(※)の試験導入等の実施 ※ロボティック・プロセス・オートメーションの略。 ロボットを使用して定型作業を自動化させる仕組み。 ・新庁舎における無線LAN環境整備	○RPA ・令和2年9月～令和3年8月末までの1年間でRPA化したものが継続して稼働中。 ・令和3年9月～令和4年8月末までの1年間で新たに選定した3業務を並行して作業実施中。 ○無線LAN環境 ・無線LANを含む新庁舎ネットワーク設計が完了し、またPC等端末側の設定変更に係る内容整理等準備作業を実施。 ・無線LAN関連機器(アクセスポイントや無線LANコントローラ等)の導入並びに構築(設定及び設置)作業を実施。
③	将来にわたって事業を持続していくための財務体質の更なる強化	長期的な財政目標達成に向けた財政基盤の強化	○積立金等のこれまでに確保した自己資金の活用による企業債残高の削減 ・(水道)建設改良積立金及び減債積立金19.0億円(プラン目標値)の確保(予算は16.6億円)、企業債残高△8億円の削減 ・(下水道)建設改良積立金31.8億円(プラン目標値)の確保(予算は28.0億円)、企業債残高△94億円の削減	・積立金等のこれまでに確保した自己資金を活用し、企業債残高を削減(水道) 建設改良積立金及び減債積立金16.9億円の確保(対目標△2.1億円)、企業債残高△8億円の削減(目標どおり) (下水道) 建設改良積立金27.7億円の確保(対目標△4.1億円)、企業債残高△94億円の削減(目標どおり)	経営戦略室
			○下水道大規模更新等に備えた積立金の確保 ・建設改良積立金31.8億円(プラン目標値)の確保	・プラン比において、物件費では△8.7億円の支出削減、人件費においても△3.3億円の支出削減、支払利息等においては△6.6億円の削減に努めたものの、使用料収入においては、新型コロナの影響により△15億円、さらには、経費削減の取組により一般会計繰入金△7.4億円の減少となり、プラン目標31.8億円に届かず、27.7億円の確保に留まった。 ・建設改良積立金27.7億円の確保(対目標△4.1億円)	経営戦略室
			○企業債償還方法の見直し等による総支払利息の削減(以下、前年度予算比) ・(水道)支払利息△2.1億円の削減 ・(下水道)支払利息△5.4億円の削減	・企業債償還方法の見直しや、企業債残高の削減により、総支払利息を削減(以下、前年度予算比) (水道) 支払利息△2.7億円の削減(対目標△0.6億円) (下水道) 企業債残高の削減及び利率の低位推移により、前年度予算比△6.9億円の削減 (下水道) 支払利息△6.9億円の削減(対目標△1.5億円)	経営戦略室
			○南北拠点整備に伴う空き施設の売却・貸付の更なる推進	・きた下水道管路管理センター跡地、北部給水工事課跡地:入札で売却済み ・元資器材・防災センター西側用地:活用事業者決定 ・元南部給水工事課:上下水道サービス協会に貸付中 ・各空き施設の売却等に向けた境界確定作業等実施中	経営戦略室
		保有資産の有効活用	○保有資産の有効活用の検討及び売却・貸付の推進 ・保有資産の有効活用に向けた商品化(測量、境界確定等)	・旧九条山浄水場跡地:公募型プロポーザル方式で売却済み ・運河用地2件:入札で売却済み ・各保有資産の売却等に向けた境界確定作業等実施中 ・検針票裏面広告(第1期～第6期の広告掲載主決定)及びホームページバナー広告(2者)を継続実施	経営戦略室

④ 継続的な経営改善の推進と適正な料金施策の検討	用をはじめとした増収策の検討・実施	<p>○水需要喚起策の実施及び新規施策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お風呂の効能や魅力を発信する「京(みやこ)の水お風呂キャラバン」の推進(再掲) ・「京の水飲みスポット」の市公共施設等への設置促進(再掲) <p>○単年度事業計画の策定・実践及び進捗管理</p>	<p>○「京(みやこ)の水お風呂キャラバン」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アニメ「紙兎ロペ」とコラボレーションした夏のお風呂PR動画を配信 ・ホームページによる情報発信 ・情報誌等に特集記事を掲載 ・お風呂部が主催する学生対象のワークショップに参加 ・京都サンガF.C.と連携したお風呂入浴PR記事を民間情報紙に掲載 ・TwitterやFacebook等の各SNSで京都市内の銭湯をPR <p>○「京の水飲みスポット」の市公共施設等への設置促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設(82箇所) ・民間施設(36箇所) <p>・四半期ごとに進捗状況を確認</p> <p>・上半期の実施状況を局HPで公表</p>	<p>総務部総務課</p> <p>経営戦略室</p>
	継続的な経営改善と経営状況の情報発信の推進	<p>○経営審議委員会等の意見を踏まえた経営評価制度の充実及び実施</p> <p>○経営状況に係る情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営審議委員会の意見等を踏まえた経営評価冊子の作成及び公表 ・水道事業・公共下水道事業の一体的な予算・決算情報の公表 	<p>・経営審議委員会の意見を聴取・反映し、令和3年度経営評価(令和2年度事業)を作成・広報発表している。</p> <p>・水道事業・公共下水道事業の一体的な予算・決算情報の公表に向け、令和2年度決算概要資料及び令和4年度予算概要を作成し、公表した。</p> <p>・検針時に配布する事業PRリーフレット(2期、3期及び5期分)に経営情報を掲載</p>	<p>経営戦略室</p> <p>経営戦略室</p>
	適正な料金・使用料体系・水準の検討	<p>○水道施設維持負担金制度の運用</p> <p>○次期中期経営プラン期間における料金・使用料体系水準に係る検討</p>	<p>・事業者からの問合せに適宜対応するとともに、制度対象先の昨年度及び今年度の使用水量等の把握・分析を実施</p> <p>・料金・使用料制度に係る課題の抽出や分析を実施</p>	<p>経営戦略室</p> <p>経営戦略室</p>